

第七号書式（第十九条関係）

<p style="margin: 0;"><u>外国送金請求書</u></p> <p style="margin: 5px 0 0 40px;">年 月 日</p> <p style="margin: 5px 0 0 40px;">小切手番号 第 号、第 号、 _____</p> <p style="margin: 5px 0 0 40px;">年度 特別調達資金</p> <p style="margin: 5px 0 0 40px;">日本銀行「何店あて」</p> <p style="margin: 5px 0 0 40px; text-align: right;">特別調達資金会計官、分任特別調達資金会計官及び特別調達資金出納命令官</p> <p style="margin: 5px 0 0 40px; text-align: right;">官職 氏 名 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">印</span></p>					
番 号	受 取 人		金 額	外 貨 額	備 考
	住 所	氏 名			
			円		

備考

- (1) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とし、11行間隔とする。なお、2葉以上にわたるときは、追次計を付するものとする。
- (2) 番号欄の番号は、一年度継続の連続番号とし、毎年度これを更新するものとする。
- (3) 外国人の氏名及び外国の地名は、なるべくその原語で記入するものとする。
- (4) 邦貨を基礎とする外国送金の場合は、送金すべき通貨を備考欄に表示するものとする。
- (5) 左方上部の余白に「要電信送金」と朱書きし、受取人の氏名にふりがなを付するものとする。